

授業科目名	ガソリンエンジン整備		科目コード	1123	
開講クラス	自動車整備科	コース		学年	1年
担当教員	福島 英次		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1982年9月～2019年3月 自動車整備士 2019年4月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期 <input checked="" type="radio"/> 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30	時間
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数		単位
使用テキスト1	書名	三級自動車ガソリンエンジン			
	著者	日本自動車整備振興会連合会教科書編集委員会			
	出版社	日本自動車整備振興会連合			
使用テキスト2	書名	ガソリンエンジン構造			
	著者	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
	出版社	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
参考図書	二級自動車ガソリンエンジン / 三級自動車ジーゼルエンジン / 三級自動車シャシ				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的 ・ 目標 〉</p> <p>1. ガソリンエンジンの各装置の基本構造・名称・機能・整備について理解する。</p> <p>2. 3級自動車整備士レベルの基礎知識を習得する。</p>					
<p>〈 授業の概要 ・ 授業方針 〉</p> <p>3級ガソリンエンジンの教科書を元に基礎から学習し各基本構造・名称・機能・整備について学習する。さらに3月に実施されるJAMCA主催の3級ガソリンエンジン統一模試に参加し合格を目指す。</p>					
<p>〈 成績基準 ・ 評価基準 〉</p> <p>前期試験(85%)、提出物(5%)、小テスト(5%)、授業態度(5%) (主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集 ・ 注意事項 〉</p> <p>自動車整備士3級ガソリン 練習問題集 / 自動車整備士3級ジーゼル 練習問題集 自動車整備士3級ガソリン 問題と解説 / 自動車整備士3級ジーゼル 問題と解説</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉</p> <p>二級ガソリン自動車・三級ジーゼル自動車及び三級自動車シャシ 計算問題を解くノウハウ(力数)</p>					

授業科目名			ガソリンエンジン整備	
回	月	週	授 業 内 容	備考
1	10	28	第5章【燃料装置】キャブレータの原理	
2		28	燃料装置の構造、機能、燃料の経路	
3		29	インジェクタ、プレッシャ・レギュレータの役割	
4		29	燃料装置の作業での注意事項や要点	
5		30	第5章燃料装置のまとめ	
6	11	31	第6章【吸排気装置】吸排気装置の構成	
7		32	エア・クリーナの種類、清掃方法、エキゾースト・パイプ及びマフラー	
8		33	第6章吸排気装置のまとめ	
9		34	第7章【電気装置】半導体	
10		34	ダイオードの種類、特性、トランジスタ(増幅回路、スイッチング回路)	
11		35	バッテリー(放電、充電、容量、自己放電、形状)	
12		35	バッテリー(電解液の比重)	
13		36	バッテリー(充電方法、ブースターケーブルの取り扱い)	
14	12	39	始動装置(スタータの構造、作動)	
15		37	始動装置(スタータの回路)	
16		38	始動装置(スタータの作動点検)	
17		42	充電装置(オルタネータの構造・機能)	
18		42	充電回路の作動	
19		43	点火装置(点火の基礎、スパークプラグ)	
20		43	第7章電気装置のまとめ	
21	44	第8章【電子制御装置】各センサーの構造・機能		
22	2	45	吸気、燃料、制御系統の点検方法	
23		45	第8章電子制御装置のまとめ	
24		46	第9章【燃料及び潤滑剤】潤滑の目的、粘度による分類	
25		46	第9章燃料及び潤滑剤のまとめ	
26		47	第10章【エンジンの点検、整備】各部品の点検方法	
27	3	49	第10章エンジンの点検、整備のまとめ	
28		49	第5章～第10章までの重要部分のまとめ	
29		50	後期試験	
30		51	後期試験解説	